

2018 平成30年度 理 工 学 部 アドミッション・オフィス入試 (AO入試) 学生募集要項

試 験 区 分	AO入試Ⅰ (大学入試センター試験を課さない)		AO入試Ⅱ (大学入試センター試験を課す)
	地域創生特別プログラム 〈ものづくり系〉	地域創生特別プログラム 〈防災・まちづくり系〉	先端理工学特別プログラム
対象学科 (コース)	システム創成工学科 (電気電子通信コース, 知能・メディア情報コース, 機械科学コース)	システム創成工学科 (社会基盤・環境コース)	化学・生命理工学科 (化学コース, 生命コース), 物理・材料理工学科 (数理・物理コース, マテリアルコース), システム創成工学科 (電気電子通信コース, 知能・メディア情報コース, 機械科学コース, 社会基盤・環境コース)
出 願 受 付 期 間	平成29年 8月1日(火)～ 平成29年 8月4日(金)		平成29年 9月11日(月)～ 平成29年 9月14日(木)
第 1 次 選 考	＜書類審査＞		平成29年 9月30日(土)
第1次選考結果発表	平成29年 9月4日(月)		平成29年10月11日(水)
第 2 次 選 考	平成29年 9月22日(金)		(大学入試センター試験)
合 格 発 表	平成29年10月2日(月)		平成30年 2月6日(火)

岩 手 大 学

目 次

I	岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	理工学部入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
III	AO入試I（大学入試センター試験を課さない）	2
1	趣旨	2
2	募集人員	2
3	出願資格及び出願要件	2
4	出願手続	2
5	選抜方法等	4
6	受験上の注意	6
7	不正行為	7
8	合格者の発表	7
9	入学手続等の概要	7
10	合格者の留意事項	8
IV	AO入試II（大学入試センター試験を課す）	9
1	趣旨	9
2	募集人員	9
3	出願資格及び出願要件	9
4	出願手続	9
5	選抜方法等	11
6	第1次選考受験上の注意	12
7	第1次選考における不正行為	12
8	合格者の発表	13
9	入学手続等の概要	13
10	合格者の留意事項	14
V	障がい等を有する入学志願者との事前相談	15
VI	入試情報の提供	16
VII	長期履修制度	16
VIII	個人情報の取り扱い	17
IX	出願書類等の記入要領	18
X	建物配置及び試験場案内図	24

I 岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

岩手大学は、地域における知の府としての役割を果たす教育研究の場として、国際的な視野を持ち、幅広い教養と深い専門性を備えて持続可能な共生社会の形成に寄与する人材の育成に取り組んでいます。

そのために、高等学校等における幅広い学びから育成される基礎的な知識と思考力に加えて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- 真理の探究や課題の解決に向けて主体的に取り組む姿勢
- 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップ
- 自然や人を思いやる心と倫理性
- 豊かな発想とチャレンジ精神、そしてコミュニケーション能力

II 理工学部入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

1 学部概要

理工学部は、理工学分野又は工学分野の基礎学力と科学技術分野に関する課題を解決するために必要な専門的能力を有し、グローバルな視点に立ちながら地域社会づくりやイノベーション創出に貢献できる技術者と研究者、次世代の優秀な理系人材を育成する教育者の養成を行います。また、持続可能な社会の発展のために、理工学分野の基礎から応用までの広範な研究を推進します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

理工学部では、グローバルな視点に立ちながら地域社会づくりやイノベーション創出に貢献できる技術者と研究者および教育者の養成を行うために、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

(1) 関心・意欲

科学技術の発展に必要とされる理工学や工学分野に強い関心と学ぶ意欲があり、更には地域や社会における課題への理解力と地域貢献への意欲を持ちつつ明確な目標を持って行動できる人

(2) 知識・技能

高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、理工学および工学分野の学修に関連する科目に関する基礎的な知識をもち、その知識を展開する技能を持つ人

(3) 思考力・判断力

理工学分野又は工学分野における課題を発見・探求し、解決したいという積極性を持ち、広い視野で論理的に思考を深めて適切に判断できる人

(4) 表現力・コミュニケーション能力

周囲とコミュニケーションが円滑にとれ、必要な相手に伝えたいことを表現できる人

(5) 主体性・創造性・協働性

多様な経験をもとに協働して学び、主体的に創造性豊かな発想ができる人

その他の高等学校等において修得しておくことが望まれる科目については、各コース・各プログラムの入学者受入の方針の「入学前に修得しておくことを期待する内容」を参照してください。

3 入学者選抜の基本方針

各コース・各プログラムの入学者受入の方針を参照してください。

※ 各コース・各プログラムの「入学者に求める資質」、「入学者選抜の基本方針」等のアドミッション・ポリシーの詳細については、岩手大学のホームページ【「岩手大学トップページ」→「入試」→「アドミッション・ポリシー」】で公表していますのでそちらを参照してください。

Ⅲ AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない）

1 趣 旨

地域創生特別プログラム〈ものづくり系〉及び地域創生特別プログラム〈防災・まちづくり系〉では、入学者受入の方針に基づき、多様な観点から総合的に評価するAO入試Ⅰを実施します。

2 募集人員

プログラム名	対象学科・コース	募集人員
地域創生特別プログラム 〈ものづくり系〉	システム創成工学科 電気電子通信コース 知能・メディア情報コース 機械科学コース	5名
地域創生特別プログラム 〈防災・まちづくり系〉	システム創成工学科 社会基盤・環境コース	5名

3 出願資格及び出願要件

(1) 出願資格

高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成30年3月に卒業見込みの者（平成29年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月に修了見込みの者

(2) 出願要件

○ 地域創生特別プログラム〈ものづくり系〉

次の①②を全て満たす者

- ① それぞれの専門分野の学修および専門性を通じて地域社会を創生するためのリーダーシップの習得に必要な資質と意欲がある者で、合格した場合は入学することを確約できる者
- ② 出身学校において、「物理基礎，理数物理」から1科目以上及び「化学基礎，理数化学，科学と人間生活」から1科目以上を履修している者

○ 地域創生特別プログラム〈防災・まちづくり系〉

次の①②を全て満たす者

- ① 自身の活動実績，明確な志望動機や自己アピール力を有する者で，合格した場合は入学することを確約できる者
- ② 出身学校において，次のア，いずれかの科目を履修している者
ア「物理基礎，化学基礎，生物基礎」から2科目以上及び「物理，化学，生物」から1科目以上
イ「理数物理，理数化学，理数生物」から2科目以上

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は，(4)の出願書類等を取りそろえ，所定の出願書類等提出用封筒に入れて「速達書留」で郵送してください。なお，持参による出願は認めません。

(2) 出願書類等送付先

岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

(3) 出願受付期間

平成29年8月1日（火）から8月4日（金）まで【必着】

出願書類の提出は郵送のみとします。郵送にかかる日数を十分に考慮し出願してください。

(4) 出願書類等

①志願票	<ul style="list-style-type: none">・ 所定の用紙に志願者本人が記入してください。志願票は、電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。・ 18ページ以降の記入要領を参照してください。
②写真票・受験票・入学検定料納入確認票	<ul style="list-style-type: none">・ 写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。・ 太線枠内に、志願者本人が記入してください。・ 検定料17,000円（別途振込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATMは利用しないでください。）・ 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認の上、所定の欄に貼ってください。・ 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 <p>（注）災害救助法適用地域における志願者の検定料免除については、「(7) 検定料免除」を確認してください。</p>
③調査書	<ul style="list-style-type: none">・ 文部科学省所定の様式で、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
④自己推薦書	<ul style="list-style-type: none">・ 所定の用紙に、「5 選抜方法等」（4～6ページ）をよく読んで作成してください。
⑤志望理由書	<ul style="list-style-type: none">・ 〈ものづくり系〉に出願する者は、所定の用紙に、「5 選抜方法等」（4ページ）をよく読んで作成してください。
⑥受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none">・ 所定の封筒に志願者本人のあて先を明記し、362円分の切手（速達料金）を貼ってください。
⑦ラベル票	<ul style="list-style-type: none">・ 所定のラベル票用紙に必要な事項を志願者本人が記入してください。・ 23ページの記入要領を参照してください。
⑧その他の書類	<ul style="list-style-type: none">・ 検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

① 受理した出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。

② 出願書類等に次のような不備のあるものは受理しませんので、注意してください。

ア 記入漏れ、誤記入のあるもの

イ 検定料に不足のあるもの

ウ その他、提出すべき書類等が添付されていないもの

③ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(6) 受験票の交付

出願書類が受理された志願者には、受験票を交付します。

受験票が平成29年8月17日（木）を過ぎても到着しない場合は、岩手大学学務部入試課（☎ 019-621-6064）に問い合わせてください。

(7) 検定料免除

岩手大学では、災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。申請手続等、詳細については、岩手大学ホームページ <http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/index.html> で確認してください。

5 選抜方法等

○ 地域創生特別プログラム〈ものづくり系〉

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、第1次選考及び第2次選考により行います。

(1) 第1次選考（書類審査）

① 選考方法

出願時に提出する下記書類により、学修に対する適性と意欲を評価します。

・調査書

・自己推薦書（様式1-1）

これまでの活動や経験に基づいて、地域創生特別プログラム〈ものづくり系〉で勉強する適性と意欲を備えていることのアピールを記述してください。（400字程度、志願者自筆）

・志望理由書（様式2）

下記ア、イについて記述してください。（各400字程度、志願者自筆）

ア 地域創生特別プログラム〈ものづくり系〉への進学を希望する理由

イ 大学卒業後の進路・将来の希望

出願書類に関する配点は、調査書100点、自己推薦書100点、志望理由書100点の合計300点とします。

② 評価基準

項目	評価基準
調査書	高校2年生までの成績の平均を100点満点に換算して評価します。
自己推薦書	本プログラムで勉強する適性と意欲について総合的に評価します。
志望理由書	本プログラムへの進学希望理由およびキャリアデザイン（仕事に関する将来設計）が本プログラムの目的に合致しているかどうかを総合的に評価します。

③ 合否判定基準

合計点の高い順に合格とします。

④ 第1次選考結果の発表

受験者には郵便により選考結果通知書を送付するとともに、第1次選考合格者の受験番号を次により発表します。

選考結果発表の日時	発表方法
平成29年9月4日（月） 13時	本学ホームページによる発表 http://www.iwate-u.ac.jp/

※ 合否の問い合わせには、一切応じません。

第1次選考合格者には、第2次選考におけるプレゼンテーションのテーマ等の詳細及び選考に関する通知書を同封します。

第1次選考不合格者には、検定料の一部（13,000円）を返還します。検定料返還手続書類を同封しますので、内容を確認して、返還手続きをしてください。

(2) 第2次選考

① 試験日程

9時までに試験場に集合してください。（24ページのX 建物配置及び試験場案内図参照）

試験日	事項	時間	試験場
平成29年9月22日（金）	面接（口頭試問を含む）	9：30～12：00	岩手大学理工学部
	プレゼンテーション	13：00～16：00	

② 試験内容

第1次選考の合格者に対して下記の検査等を実施し、基礎学力・論理的な思考力・情報収集能力・ものづくりに対する興味等を総合的に評価します。

- ・面接（口頭試問を含む）

口頭試問の対象となる教科（科目）は、数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）です。

数学Aの出題範囲は全範囲とします。数学Bの出題範囲は「数列」と「ベクトル」とします。

- ・プレゼンテーション

プレゼンテーションのテーマの例

これまで主体的に取り組んだものづくり（ソフトウェアの制作も含む）に関する発表。

プレゼンテーションの時間は、発表10分，質疑応答10分を目安とします。

配点は面接（口頭試問を含む）350点，プレゼンテーション350点の合計700点とします。

③ 評価基準

項目	評価基準
面接（口頭試問を含む）	基礎学力，専門分野への関心，理解力，適性，意欲について総合的に評価します。
プレゼンテーション	構想力，表現力，独創性，コミュニケーション能力を総合的に評価します。

④ 合否判定基準

第1次選考及び第2次選考の合計点（合計1000点）の高い順に合格とします。

○ 地域創生特別プログラム〈防災・まちづくり系〉

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、第1次選考及び第2次選考により行います。

(1) 第1次選考（書類審査）

① 選考方法

出願時に提出する下記書類により選考を行います。

- ・調査書
- ・自己推薦書（様式1-2）

下記ア，イ，ウについて記述してください。

ア 防災・まちづくりに関するこれまでの活動の経験・実績，または興味・関心事項に基づいて、地域創生特別プログラム〈防災・まちづくり系〉で学ぶ適性と意欲を備えていることのアピールを記述してください。（800字程度，志願者自筆）

イ 地域創生特別プログラム〈防災・まちづくり系〉への進学を希望する理由を記述してください。（600字程度，志願者自筆）

ウ 在学中や卒業後の社会における活動の計画・抱負等を記述してください。（600字程度，志願者自筆）

② 評価基準

項目	評価基準
調査書	基礎学力を評価します。
自己推薦書	本プログラムで学ぶ適性，構想力，論理的な思考力を評価します。

③ 第1次選考結果の発表

受験者には郵便により選考結果通知書を送付するとともに、第1次選考合格者の受験番号を次により発表します。

選考結果発表の日時	発表方法
平成29年9月4日(月) 13時	本学ホームページによる発表 http://www.iwate-u.ac.jp/

※ 可否の問い合わせには、一切応じません。

第1次選考合格者には、第2次選考に関する通知書を同封します。

第1次選考不合格者には、検定料の一部(13,000円)を返還します。検定料返還手続書類を同封しますので、内容を確認して、返還手続きをしてください。

(2) 第2次選考

① 試験日程

9時までに試験場に集合してください。(24ページのX 建物配置及び試験場案内図参照)

試験日	事項	時間	試験場
平成29年9月22日(金)	面接(口頭試問を含む)	9:30~12:00	岩手大学理工学部
	プレゼンテーション	13:00~16:00	

② 試験内容

第1次選考合格者に対して、面接(口頭試問を含む)及びプレゼンテーションを実施します。

・面接(口頭試問を含む)

口頭試問の対象となる教科(科目)は、英語、理科(物理基礎、化学基礎の2科目)、数学(数学I、数学II、数学A、数学B)です。数学Aの出題範囲は全範囲とします。数学Bの出題範囲は「数列」と「ベクトル」とします。

・プレゼンテーション

プレゼンテーションのテーマは「防災・まちづくりに関するこれまでの活動の経験・実績、または興味・関心事項と今後の計画」とします。

プレゼンテーションの時間は、発表10分、質疑応答10分を目安とします。

③ 評価基準

項目	評価基準
面接(口頭試問を含む)	本プログラムで学ぶ意欲及び一定以上の基礎学力を評価します。
プレゼンテーション	構想力、表現力、論理的な思考力、情報収集能力、コミュニケーション能力を総合的に評価します。

④ 合否判定基準

第2次選考の得点の高い順に合格とします。

6 受験上の注意

- (1) 「本学の受験票」は必ず携帯し、係員の請求があった場合は、これを提示してください。
- (2) 試験場には駐車場はありませんので、公共の交通機関を利用してください。
- (3) 試験場の下見は9月21日(木)としますが、建物の中に入ることはできません。
- (4) 試験場では携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用を認めませんので、必ず電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず

身につけていたり手に持っていたりすると、不正行為となることがあります。

- (5) 自然災害、悪天候等により、指示された時刻までに試験場に到着できない場合は、受験票に記載してある緊急時の問い合わせ先まで連絡してください。
- (6) 集合時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めますので、集合時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。
- (7) 試験場で不正行為を行った者や、監督者の指示に従わない者には退場を命じ、受験結果を全て無効とします。
- (8) 昼食は各自で用意し、受験者控室で食事をしてください。

7 不正行為

- (1) 次のことをすると不正行為となります。

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した岩手大学入学試験のすべての成績を無効とします。

- ① 志願票・写真票・受験票・入学検定料納入確認票、答案へ故意に虚偽の記入をすること。(写真票に本人以外の写真を貼ることや、答案に本人以外の名前・受験番号を記入する等)
- ② カンニングをすること。(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等)
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、(1)と同様です。

- ① 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音(着信・アラーム等)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

8 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

合格発表の日時	発表方法
平成29年10月2日(月) 13時	岩手大学掲示場(24ページのX 建物配置及び試験場案内図参照)及び本学ホームページによる発表 http://www.iwate-u.ac.jp/

注1 合否の問い合わせには、一切応じません。

注2 合格電報又は合格電話の受付を行っている者がいますが、これは岩手大学とは一切関係がありませんので注意してください。

9 入学手続等の概要

入学手続等の概要は、次のとおりとし、詳細については合格者に送付する「入学手続きのしおり」で指示します。

なお、入学手続は郵送のみとします。

(1) 入学手続締切期日

平成29年10月12日（木）【必着】

(2) 大学納付金

① 入学料 282,000円（予定額）

② 授業料 年額 535,800円〔前期分267,900円 後期分267,900円〕（予定額）

※ 上記納付金は予定額であり，入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金額が適用されます。

(3) 入学料及び授業料の免除等制度

① 入学料の免除

入学前1年以内に，本人の学資を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより，入学料の納入が著しく困難となった場合は，本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上，その半額又は全額を免除することがあります。

② 入学料の徴収猶予

経済的理由によって入学料の納入が納付期限までに困難であり，かつ学業優秀と認められる場合，入学前1年以内に，本人の学資を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合，その他やむを得ない事情があると認められる場合には，本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上，定められた期限まで徴収を猶予することがあります。

③ 授業料の免除

経済的理由によって修学が困難であり，かつ学業優秀と認められる場合，その他やむを得ない事情があると認められる場合には，本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上，その全額，半額又は1/4を免除することがあります。

(4) その他の経費（平成29年4月現在）

① 学生教育研究災害傷害保険料（賠償責任保険含む） 4,080円（4年間分）

② 後援会，同窓会費等の諸会費 60,000円

※ 上記の①の保険は，全員加入を原則としています。

10 合格者の留意事項

(1) 本学のAO入試Ⅰに合格した者は，原則として入学辞退は認められません。

(2) 本学のAO入試Ⅰに合格し入学手続を完了した者は，本学及び他の国公立大学を受験しても，その大学の合格者とはなりえません（特別の事情により入学辞退を認められた者を除く。）。

(3) 入学手続を完了した者が特別の事情により入学を辞退する場合は，入学手続完了者本人が平成30年2月14日（水）までに岩手大学長あてに「AO入学辞退願」を提出し，許可を得なければなりません。

(4) 入学前教育について

合格者へは入学前の学習支援として，高等学校教育への影響を配慮しながら，本学からレポート等の課題を課し，指導を行います。

なお，詳細は，合格者本人に通知します。

●大学入試センター試験の受験について

本AO入試Ⅰでは，大学入試センター試験は課しませんが，合格後の学習継続と本学入学後の学修に支障をきたさないために，大学入試センター試験を受験することを強く推奨します。

Ⅳ AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す）

1 趣 旨

先端理工学特別プログラムでは、入学者受入の方針に基づき、多様な観点から総合的に評価するAO入試Ⅱを実施します。

2 募集人員

プログラム名	対象学科	募集人員
先端理工学特別プログラム	化学・生命理工学科	5名
	物理・材料理工学科	5名
	システム創成工学科	5名

3 出願資格及び出願要件

(1) 出願資格

高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成30年3月に卒業見込みの者（平成29年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月に修了見込みの者。

(2) 出願要件

理工学分野の学修に深い関心と意欲を持ち、同分野において、地域や日本の将来を担う意気込みを持つ者で、合格した場合は、入学することを確約できる者。

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、所定の出願書類等提出用封筒に入れて「速達書留」で郵送してください。なお、持参による出願は認めません。

(2) 出願書類等送付先

岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

(3) 出願受付期間

平成29年9月11日（月）から9月14日（木）まで【必着】
出願書類の提出は郵送のみとします。郵送にかかる日数を十分に考慮し出願してください。

(4) 出願書類等

①志願票	<ul style="list-style-type: none">・ 所定用の紙に志願者本人が記入してください。志願票は、電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。・ 18ページ以降の記入要領を参照してください。
②写真票・受験票・入学検定料納入確認票	<ul style="list-style-type: none">・ 写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。・ 太線枠内に、志願者本人が記入してください。・ 検定料17,000円（別途振込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATMは利用しないでください。）・ 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認の上、所定の欄に貼ってください。・ 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 <p>（注）災害救助法適用地域における志願者の検定料免除については、「(7) 検定料免除」を確認してください。</p>
③調査書	<ul style="list-style-type: none">・ 文部科学省所定の様式で、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
④自己推薦書	<ul style="list-style-type: none">・ 所定用の紙に、「5 選抜方法等」（11ページ）をよく読んで作成してください。
⑤所見（担任教員等 が記入）	<ul style="list-style-type: none">・ 所定用の紙に、教員等が作成し厳封したものを提出してください。
⑥受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none">・ 所定の封筒に志願者本人のあて先を明記し、362円分の切手（速達料金）を貼ってください。
⑦ラベル票	<ul style="list-style-type: none">・ 所定のラベル票用紙に必要事項を志願者本人が記入してください。・ 23ページの記入要領を参照してください。
⑧その他の書類	<ul style="list-style-type: none">・ 検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 受理した出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ② 出願書類等に次のような不備のあるものは受理しませんので、注意してください。
 - ア 記入漏れ、誤記入のあるもの
 - イ 検定料に不足のあるもの
 - ウ その他、提出すべき書類等が添付されていないもの
- ③ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(6) 受験票の交付

出願書類が受理された志願者には、受験票を交付します。

受験票が平成29年9月22日（金）を過ぎても到着しない場合は、岩手大学学務部入試課（☎ 019-621-6064）に問い合わせてください。

(7) 検定料免除

岩手大学では、災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続きの際に一緒に申請手続きを行ってください。申請手続等、詳細については、岩手大学ホームページ <http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/index.html> で確認してください。

5 選抜方法等

入学者の選抜は、本学において実施する個別学力検査を免除し、第1次選考及び第2次選考（大学入試センター試験）により行います。

(1) 第1次選考

① 試験日程

9時までに試験場に集合してください。(24ページのX 建物配置及び試験場案内図参照)

試験日	事項	時間	試験場
平成29年9月30日(土)	プレゼンテーション	9:30~12:00	岩手大学理工学部
	面接	13:00~	

② 試験内容

出願時に提出する下記書類、面接及びプレゼンテーションにより、学修に対する適性と意欲を評価します。

・調査書

・自己推薦書(様式1-1)(400字程度, 志願者自筆)

先端理工学特別プログラムへの進学を希望する理由, 大学卒業後の進路・将来の希望等を記述してください。

これまでの活動や経験に基づいて, 先端理工学特別プログラムで勉強する適性と意欲を備えていることのアピールを記述してください。

・所見(様式3)(担任教員等が記入)

・面接

・プレゼンテーション

高等学校で主体的に取り組んだ理工学に関する活動(課題研究, 自主学習, 自主研究など)に関する発表(質疑応答を含む)

③ 配点・評価基準

項目	配点	評価基準
調査書・自己推薦書・面接	100	先端理工学特別プログラムで学ぶ意欲, 理工系科学者・技術者として将来社会に貢献する意欲等を評価します。
プレゼンテーション	200	理工学分野に関する課題に対する関心や理解力, 論理的思考力, コミュニケーション能力を評価します。

④ 合否判定基準

合計点の高い順に合格とします。

⑤ 第1次選考結果の発表

受験者には郵便により選考結果通知書を送付するとともに, 第1次選考合格者の受験番号を次により発表します。

選考結果発表の日時	発表方法
平成29年10月11日(水) 13時	本学ホームページによる発表 http://www.iwate-u.ac.jp/

※ 合否の問い合わせには, 一切応じません。

なお, 第1次選考合格者は平成29年12月19日(火)までに, 「平成30センター試験成績請求票【国立AO入試用】」を岩手大学学務部入試課へ送付してください。送付されない場合は合否判定ができませんので注意してください。

(2) 第2次選考

① 選考方法

第1次選考合格者には大学入試センター試験の受験（4教科6科目）を課し、第1次選考の得点（40点満点に換算）及びセンター試験の得点の合計が概ね560点以上である者を合格者とします。

なお、指定した大学入試センター試験の教科・科目等を受験していないことが判明した場合、合格者となりませんので注意してください。

② 大学入試センター試験で受験を要する教科・科目

教科（配点）	科目名等	
国語（200）		
数学（200）	（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B）	
理科（200）	化学・生命理工学科 システム創成工学科	物理，化学，生物から2
	物理・材料理工学科	物理と化学
外国語（200）	英（リスニングテストを含む），独，仏，中，韓から1	

6 第1次選考受験上の注意

- (1) 「本学の受験票」は必ず携帯し、係員の請求があった場合は、これを提示してください。
- (2) 試験場には駐車場はありませんので、公共の交通機関を利用してください。
- (3) 試験場の下見は9月29日（金）としますが、建物の中に入ることはできません。
- (4) 試験場では携帯電話，スマートフォン，腕時計型端末，電子辞書，ICレコーダー等の電子機器類の使用を認めませんので、必ず電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず身につけていたり手に持っていたりすると、不正行為となることがあります。
- (5) 自然災害，悪天候等により、指示された時刻までに試験場に到着できない場合は、受験票に記載してある緊急時の問い合わせ先まで連絡してください。
- (6) 集合時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めますので、集合時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。
- (7) 試験場で不正行為を行った者や、監督者の指示に従わない者には退場を命じ、受験結果を全て無効とします。
- (8) 昼食は各自で用意し、受験者控室で食事をしてください。

7 第1次選考における不正行為

- (1) 次のことをすると不正行為となります。

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した岩手大学入学試験のすべての成績を無効とします。

- ① 志願票・写真票・受験票・入学検定料納入確認票，答案へ故意に虚偽の記入をすること。（写真票に本人以外の写真を貼ることや，答案に本人以外の名前・受験番号を記入する等）
- ② カンニングをすること。（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わること等）
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

- (2) (1) 以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、(1)と同様です。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。⑥ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。 |
|---|

8 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

合格発表の日時	発表方法
平成30年2月6日（火） 15時	岩手大学掲示場（24ページのX 建物配置及び試験場案内図参照）及び本学ホームページによる発表 http://www.iwate-u.ac.jp/

注1 可否の問い合わせには、一切応じません。

注2 合格電報又は合格電話の受付を行っている者がいますが、これは岩手大学とは一切関係がありませんので注意してください。

9 入学手続等の概要

入学手続等の概要は、次のとおりとし、詳細については合格者に送付する「入学手続きのしおり」で指示します。

なお、入学手続は郵送のみとします。

(1) 入学手続締切期日

平成30年2月14日（水）【必着】

(2) 大学納付金

① 入学料 282,000円（予定額）

② 授業料 年額 535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕（予定額）

※ 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(3) 入学料及び授業料の免除等制度

① 入学料の免除

入学前1年以内に、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難となった場合は、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、その半額又は全額を免除することがあります。

② 入学料の徴収猶予

経済的理由によって入学料の納入が納付期限までに困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、入学前1年以内に、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない事情があると認められる場合には、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、定められた期限まで徴収を猶予することがあります。

③ 授業料の免除

経済的理由によって修学が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、その他やむを得ない事情があると認められる場合には、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、その全額、半額又は 1/4 を免除することがあります。

(4) その他の経費（平成29年4月現在）

① 学生教育研究災害傷害保険料（賠償責任保険含む）4,080円（4年間分）

② 後援会、同窓会費等の諸会費 60,000円

※ 上記の①の保険は、全員加入を原則としています。

10 合格者の留意事項

(1) 本学のAO入試Ⅱに合格した者は、原則として入学辞退は認められません。

(2) 本学のAO入試Ⅱに合格し入学手を完了した者は、本学及び他の国公立大学を受験しても、その大学の合格者とはなりません（特別の事情により入学辞退を認められた者を除く。）。

(3) 入学手を完了した者が特別の事情により入学を辞退する場合は、入学手続完了者本人が平成30年2月14日（水）までに岩手大学長あてに「AO入学辞退願」を提出し、許可を得なければなりません。

V 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成29年7月7日（金）までに「事前相談について」（所定様式）を提出してください。

「事前相談について」（所定様式）は、本学ホームページ(http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/nyushi_jyoho/syougai.html)からダウンロードしてください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合がありますので、できるだけ早めに提出してください。

提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

平成 年 月 日																							
岩手大学長 殿 氏 名 （志願者との関係） 住 所 電話番号 — —																							
<h3>事前相談について</h3> <p>下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 志願者氏名</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">ふりがな氏名</td> <td style="width: 35%;"></td> <td style="width: 10%;">男・女</td> <td style="width: 10%;">生年月日</td> <td style="width: 30%;">平成 年 月 日生</td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td>〒 —</td> <td></td> <td>電話</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td>出身学校名</td> <td></td> <td></td> <td>電話</td> <td>— —</td> </tr> </table> <p>2 志望学部等名</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">学部・学科等</td> <td style="width: 35%;">学部</td> <td style="width: 30%;">学科・課程</td> <td style="width: 20%;">コース</td> </tr> <tr> <td>出願区分 (出願区分を○で囲む)</td> <td>AO I AO II 推薦 I 推薦 II</td> <td>私費外国人</td> <td>前期日程 後期日程</td> </tr> </table> <p>3 障がいの種類・程度</p> <p>4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容</p> <p>5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容</p> <p>6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮</p> <p>7 日常生活の状況</p> <p>8 添付書類</p> <p>(1) 健康診断書</p> <p>(2) その他</p> <p>注1 出身学校関係者等が記入してください。 注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入してください。 注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入しても構いません。 注4 健康診断書等の書類は、写しで構いませんので、必ず添付してください。 注5 ※欄には記入しないでください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ※ 大学記入欄 </div>	ふりがな氏名		男・女	生年月日	平成 年 月 日生	現住所	〒 —		電話	— —	出身学校名			電話	— —	学部・学科等	学部	学科・課程	コース	出願区分 (出願区分を○で囲む)	AO I AO II 推薦 I 推薦 II	私費外国人	前期日程 後期日程
ふりがな氏名		男・女	生年月日	平成 年 月 日生																			
現住所	〒 —		電話	— —																			
出身学校名			電話	— —																			
学部・学科等	学部	学科・課程	コース																				
出願区分 (出願区分を○で囲む)	AO I AO II 推薦 I 推薦 II	私費外国人	前期日程 後期日程																				

Ⅵ 入試情報の提供

1 出願状況の情報提供

出願受付期間中の各日17時現在の出願状況を、集計が完了次第岩手大学ホームページで公表します。
<http://www.iwate-u.ac.jp>

2 受験者に対する調査書の開示

本学では、受験者本人（合格・不合格の選考結果を問わず、全受験者を対象とします。）の申請により、出身学校長から提出のあった調査書を次のとおり開示します。

(1) 申請期間

平成30年5月1日（火）から平成30年6月29日（金）まで【必着】

(2) 申請方法

次の①～③の書類を取りそろえ、ア又はイのいずれかの方法により、受験者本人が申請してください。

① 本学の受験票（原本）

② 入試情報開示申請書（所定の用紙）

③ 返信用封筒（長形3号。522円分の切手（書留料金）を貼り、本人の郵便番号、住所、氏名を明記してください。）

※ 受験票は原本を同封してください。なお、受験票は開示内容とともに返送します。

※ 上記書類に不備のある場合は、調査書を開示できませんので、注意してください。

※ 入試情報開示申請書用紙は、本学ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/kaiji/kaiji.html>

ア 岩手大学学務部入試課窓口での申請

受付時間は月曜日から金曜日の9時から16時までです。（祝日は除く）

イ 郵送による申請

「入試情報開示請求」と朱書きした封筒に、上記①～③の書類を入れて、岩手大学学務部入試課まで「簡易書留」で郵送してください。

(3) 申請先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

(4) 開示内容

出身学校長から提出のあった調査書（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」の欄を除きます。）

(5) 開示方法

申請書受理後1ヶ月以内に、調査書の写しを郵送します。

Ⅶ 長期履修制度

職業を有しているなどの事情（注1）によって、修業年限である4年を超えて、一定の期間（最長6年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、卒業することを願い出た者には、審査の上許可することがあります。この制度の適用学生の授業料総額は、修業年限（4年）で卒業する学生が納める授業料総額と同額となります。なお、この制度の申請方法等は、合格者に別途通知します。

注1）該当者：① 職業を有している者（1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上勤務者で6月以上の継続雇用者）

② 家事従事者又は育児にあたっている者

③ 前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者

④ その他、本学が適当と認める者

注2）長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

詳細については、岩手大学学務部学務企画課（☎019-621-6077）に問い合わせてください。

Ⅷ 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
4. 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
5. 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

Ⅸ 出願書類等の記入要領

出願書類等は、このページ以降の記入要領等をよく読んで、志願票はHBのシャープペンシル(0.5mmしん)を、志願票以外の用紙は黒のボールペンを使用し、楷書で明確に、欄からはみ出さないように丁寧に記入してください。

ただし、※印の欄は記入しないでください。

誤って記入した場合は、修正液等は絶対に使用せず、以下の方法で修正してください。

- ① 志願票はプラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。
- ② 志願票以外の用紙については、誤って記入した部分を二重線で抹消し、その上部余白に正しいものを記入してください。

1 志願票 (AO入試 I) 記入要領

- ◎ 志願票は、HBのシャープペンシル(0.5mmしん)を使用し、濃く、丁寧に枠をはみ出さないように「志願票の正しい書き方例」(以下正しい書き方例)(22ページ)を参照しながら記入してください。

記入を誤った場合は、プラスチック消しゴムできれいに消してから正しく書き直してください。

① 志望学部・学科・コース

志望するコースを記入してください。また、志望するプログラム(系)について該当する方にチェックしてください。

② 学部・学科等コード

志望する学部・学科等コードは、23ページの学部・学科等コード表の該当するコードを正しい書き方例(22ページ)を参照しながら□の中に記入してください。

③ 氏名

氏名(略字等は用いないでください。)を漢字とカタカナで記入してください。姓と名の間を1マスあけて、丁寧に記入してください。

④ 性別

該当する数字を正しい書き方例(22ページ)を参照しながら□の中に記入してください。

⑤ 生年月日

生年月日を正しい書き方例(22ページ)を参照しながら□の中に記入してください。数字が1桁の場合は、右側に記入し、左側には、「0」(ゼロ)を記入してください。

⑥ 学校名

学校名を記入し、該当する文字を○で囲んでください。ふりがなは、ひらがなで記入してください。

⑦ 高等学校コード

7月下旬に本学ホームページ(http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/nyushi_jyoho/gakubu_nyushi.html)に「高等学校等コード表」を掲載しますので、該当するコードを確認の上、正しい書き方例(22ページ)を参照しながら□の中に記入してください。

⑧ 高等学校等の課程・学科

該当する区分の数字を正しい書き方例(22ページ)を参照しながら□の中に記入してください。学科が7(1~6以外の学科)の場合は、当該学科名を記入してください。

⑨ 志願者の略歴

高等学校等名、入学及び卒業(見込)年月を記入してください。

高等専門学校3年次(修了見込者)は、「1」を記入してください。

□の中に記入する数字については、正しい書き方例(22ページ)を参照してください。

⑩ 連絡先

志願者及び保護者の住所・電話番号等を記入してください。電話番号は、本人と連絡がとれる番号を記入してください。

出願後、連絡先に変更が生じた場合は、速やかに岩手大学学務部入試課へ届け出てください。

2 志願票 (AO入試Ⅱ) 記入要領

- ◎ 志願票は、HBのシャープペンシル (0.5mmしん) を使用し、濃く、丁寧に枠をはみ出さないように「志願票の正しい書き方例」(以下正しい書き方例) (22ページ) を参照しながら記入してください。記入を誤った場合は、プラスチック消しゴムできれいに消してから正しく書き直してください。

① 志望学部・学科・コース

志望する学部・コースを記入してください。

② 学部・学科等コード

志望する学部・学科等コードは、23ページの学部・学科等コード表の該当するコードを正しい書き方例 (22ページ) を参照しながら□の中に記入してください。

③ 氏名

氏名 (略字等は用いないでください。) を漢字とカタカナで記入してください。姓と名の間を1マスあけて、丁寧に記入してください。

④ 性別

該当する数字を正しい書き方例 (22ページ) を参照しながら□の中に記入してください。

⑤ 生年月日

生年月日を正しい書き方例 (22ページ) を参照しながら□の中に記入してください。数字が1桁の場合は、右側に記入し、左側には、「0」(ゼロ) を記入してください。

⑥ 学校名

学校名を記入し、該当する文字を○で囲んでください。ふりがなは、ひらがなで記入してください。

⑦ 高等学校コード

7月下旬に本学ホームページ (http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/nyushi_jyoho/gakubu_nyushi.html) に「高等学校等コード表」を掲載しますので、該当するコードを確認の上、正しい書き方例 (22ページ) を参照しながら□の中に記入してください。

⑧ 高等学校等の課程・学科

該当する区分の数字を正しい書き方例 (22ページ) を参照しながら□の中に記入してください。学科が7 (1～6以外の学科) の場合は、当該学科名を記入してください。

⑨ 志願者の略歴

高等学校等名、入学及び卒業 (見込) 年月を記入してください。

高等専門学校3年次 (修了見込者) は、「1」を記入してください。

□の中に記入する数字については、正しい書き方例 (22ページ) を参照してください。

⑩ 連絡先

志願者及び保護者の住所・電話番号等を記入してください。電話番号は、本人と連絡がとれる番号を記入してください。

出願後、連絡先に変更が生じた場合は、速やかに岩手大学学務部入試課へ届け出てください。

志願票の正しい書き方例

正しい書き方例



個々の注意点（○印の部分は、特に注意してください。）

(1) 数字			
○	輪を大きく円にしない	0, 0 等は不可	注 5 縦線を突き出す
1	垂直にまっすぐに	/, 1 等は不可	6 線を長く輪はつなく
2	下の横線を真横に	2, 2 等は不可	7 カギをつけ脚は垂直に
注 3	中央を突き出す	3, 3 等は不可	注 8 交点をXに下の円を大きく
4	線は十分長く	4, 4 等は不可	9 輪はつなぎ縦線は長くのぼす
(2) 英文字			
A	線をつなぎ足は左右対称に	A, A 等は不可	M 縦線は均等にくぼみは中央に
注 B	間隔は均等に線を突き出す	B, B 等は不可	N 縦線は平行につなぎをはみださない
注 C	湾を深く傾けない	C, C 等は不可	P 曲線は上部から中央まで
注 D	線をつなぎ横線を突き出す	D, D 等は不可	Q 輪を大きく下部の曲線もなめらかに
E	バランスよく線を突き出さない	E, E 等は不可	R 線をつなぎ斜線は縦線の中央から
F	上の線を長く飾りをつけない	F, F 等は不可	注 S 終端にカギをつける
注 G	線をつなげず中央に間隔をあける	G, G 等は不可	T 左右均等に飾りをつけない
H	縦線は平行に横線はたるまない	H, H 等は不可	U 横線と縦線は垂直に
J	横線はまっすぐ曲線はなめらかに	J, J 等は不可	X 線の長さは均等に傾きは45度
K	分岐点は縦線の中央に交点をつける	K, K 等は不可	Y くぼみをはっきりと縦線は長く
L	縦線と横線を直角にする	L, L 等は不可	Z 斜線の中央に横線をつける

1 志願票は、次の要領で記入してください。

- (1) ※印の欄は記入しないでください。
- (2) 志願票の□の部分には、上記の「正しい書き方例」にならって丁寧に英数字を記入してください。
- (3) 漢字は正しく楷書で、記入してください。

2 志願票は、必ず、HBのシャープペンシル（0.5mmしん）で濃く丁寧に記入してください。

3 志願票に記入する文字は、「正しい書き方例」によります。

これ以外の書き方では「光学式文字読取装置（OCR装置）」で読みとれませんので注意してください。

4 誤って記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。

5 志願票は、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

6 志願票の記入事項と記号（英数字）の記入内容を必ず一致させてください。異なっている場合は、記号（英数字）を正しいものとして処理しますので注意してください。

3 写真票・受験票・入学検定料納入確認票記入要領

太線枠内に、志願者氏名（ふりがなは、ひらがなで記入してください。）を記入してください。

4 ラベル票記入要領

① 出願受付用

志望プログラム及びコース名、志願者氏名（ふりがなは、ひらがなで記入してください。）、性別（男・女どちらかに○を付けてください。）、出身学校の所在する都道府県名、学校名、卒業年（卒業見込みの年「30」）を記入してください。

② 通知用

選考結果通知書及び合格通知書を受け取る場所とし、郵便番号、住所、志願者氏名を記入してください。

なお、出願書類提出後に変更があった場合は、速やかに岩手大学学務部入試課へ届け出てください。

5 学部・学科等コード

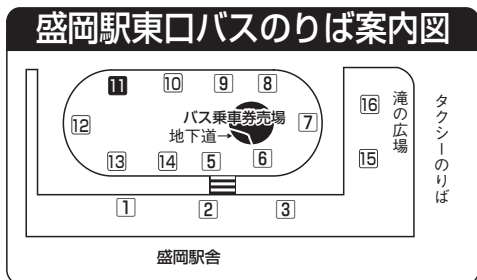
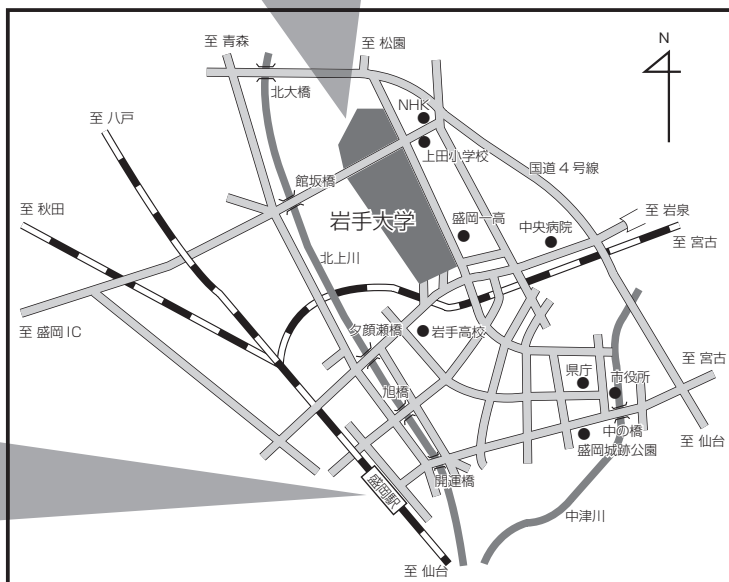
学部	プログラム・学科・コース		学部・学科等コード
理 工 学 部	先端理工学特別プログラム	化学・生命 理工学科	化学コース LA
			生命コース LB
		物理・材料 理工学科	数理・物理コース LC
			マテリアルコース LD
		システム 創成工学科	電気電子通信コース LE
			知能・メディア情報コース LF
			機械科学コース LG
			社会基盤・環境コース LH
	地域創生特別プログラム 〈ものづくり系〉	システム 創成工学科	電気電子通信コース LE
			知能・メディア情報コース LF
機械科学コース LG			
地域創生特別プログラム 〈防災・まちづくり系〉	システム 創成工学科	社会基盤・環境コース LH	

X 建物配置及び試験場案内図



学 部	盛岡駅前(バスターミナル11番のりば)からの交通機関
人文社会科学部 教育学部 農 学 部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き「岩手大学前」下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き「岩手大学前」下車
理 工 学 部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き「上田四丁目」下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き「理工学部東口」下車

注1) 盛岡駅から約2km 徒歩約35分です。
 注2) タクシー利用の場合
 盛岡駅「タクシーのりば」から約10分で、料金は1,000円程度です。
 注3) 盛岡駅行き(帰り)のバス停については、上記の案内図を参照してください。



岩手大学への各種問い合わせについては下記により行ってください。

問い合わせ時間等 月曜日から金曜日 9時00分から17時00分まで

※ただし、祝日、全学休業日(8/12~8/16, 12/28~1/3)
は除きます。

★入学試験に関すること

入学試験等に関する問い合わせは、志願者本人が行ってください。

岩手大学学務部入試課 ☎ 019-621-6064

★奨学金（日本学生支援機構等）に関すること

岩手大学学務部学生支援課 ☎ 019-621-6062

★入学料徴収猶予及び入学料・授業料免除に関すること

岩手大学学務部学生支援課 ☎ 019-621-6506
☎ 019-621-6882

★学生寮に関すること

岩手大学学務部学生支援課 ☎ 019-621-6060

★入学料及び授業料納入に関すること

岩手大学財務部経理課 ☎ 019-621-6031

岩手大学ホームページアドレス <http://www.iwate-u.ac.jp/>